

一九五四番

ほととぎす 来居も鳴かぬか 我がやどの 花
橘の 地に落ちむ見む

一九五五番

ほととぎす 厭ふ時なし あやめぐさ 縷にせ
む日 こゆ鳴き渡れ

一九五六番

大和には 鳴きてか来らむ ほととぎす 汝が鳴
くごとに なき人思ほゆ